質 問 ・ 回 答 書

令和　2 年 6 月 24 日

工 事 名　　大枝寺方線分水人孔築造工事

質 問 事 項	回　　答
① 本設計書の採用単価月をご開示お願いします。	・4月単価を使用しています。
② 経費のうち現場環境改善費は計上の有無をご開示	・計上していません。
お願します。	
③ 本設計書で計上されている交通誘導員の参考員数	・625名です。
をご開示お願いします。	
④ 金抜設計書　内訳書（第3号）ｹﾞｰﾄ設置工について	・内訳書（第3号）ｹﾞｰﾄ設置工については、本工事
機械設備工、電気設備工、電気設備工（単独）	内訳書の共通仮設費、現場管理費、一般管理費、
の各明細書の中に、共通仮設、現場管理費、	の対象外として経費計算しています。
一般管理費が含まれております。元請としての	
共通仮設費、現場管理費、一般管理費について	
対象外と考えて宜しいですか。	
⑤ 金抜設計書　内訳書（第7号）安全費について	・質問事項③と同じ。
想定されている、交通誘導警備員Bの人数を	
開示頂けませんか	
⑥ 作業時間帯について	・通常は、9:00～17:00と考えています。
作業時間帯は、８:００～１７:００と考えて	
宜しいですか。	
⑦ 管路布設工①②について、FRPMφ1500-4m管	・はい。
を0.45m3級BHでの施工となっていますが、施工	
箇所近くまで重機が入っていけると考えてよいで	
か？	
⑧ ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔について、削孔深さが明記されてい	・削孔深さは、600～1000㎜になります。
ないので御教授願います。また。B部は2箇所あ	積算数量は、設計書に記載している数量になります。
るので、施工数量が140箇所となるのではない	施工数量については、契約後、協議より対応する。
でしょうか？	
⑨ ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去について、撤去図がありません。	・図面名「寺方揚水ポンプ場接続図（4）」を参照
人力積込となっていますが揚重機等は必要ない	願います。車両が施工箇所の近くに配置できると
のでしょうか？車両が施工箇所近くまで入って	考えています。
いけると考えて良いでしょうか？	
⑩ 砂撤去について、特殊強力吸引車の配管は必	・配管は、必要ありません。
要ないでしょうか？	

⑪　基礎ｺﾝｸﾘｰﾄについて、ﾊﾞｯｸﾎｳでの打設となって	・はい。
いますが、生ｺﾝ車やﾊﾞｯｸﾎｳが施工場所まで近	
づけると考えてよいですか。	
⑫　設計書 内訳書7号 で計上されています交通誘導警備	・質問事項③と同じ。
員の人数を御教示ください。	
⑬　設計書 代価表9号 の充填工について、日当り施工量	・日当たり施工量は、公表しておりません。
を御教示ください。	
⑭　設計書 代価表26号 では投棄料が計上されています	・流用予定であるが、全数量を流用するのではな
が、「特記仕様書P3　5-4発生土について」に記載され	いため、投棄料を計上しています。
ている流用予定ではないでしょうか。	砂質土で、所在地先は、枚方市大峰東町
又、処分する場合はその品名、所在地先を御教示	になります。
ください。	
⑮　設計書 代価表41号 では取壊し数量1m3当りに対して	・積算は、設計書のとおりである。
の処分量が6.29m3との解釈でよいでしょうか。	
御教示ください。	
⑯　設計書 代価表134号 に記載の投棄料 砂質土は	・いいえ。
「土木特記仕様書 P3」に記載の建設汚泥と考えて	処分所在地先は、摂津市鳥飼本町になります。
よいでしょうか。御教示ください。	
⑰　特記仕様書 では作業ヤード入口に交通誘導警備員を	・基本的に1名は、全作業日配置するように想定しています。
1名以上配置とありますが、全作業日を想定されて	
いるのでしょうか。御教示ください。	
⑱　単価適用年月日をご教示願います。	・質問事項①と同じ。
⑲　経費計算条件（工種区分、施工地域、前払金支出割	・工種区分、施工地域、契約保証に係る補正です。
合、契約保証に係る補正、週休2日補正）をご教示願	
います。	
⑳　防護コンクリートA（38号代価表）において、コンクリー	・24-12-25(20)（高炉）です。
ト規格が21-1-25(20)（高炉）となっていますが、125	
号代価表では24-12-25(20)（高炉）になっています。	
どちらで積算するかをご教示願います。	
㉑　防護コンクリートB（39号代価表）において、コンクリー	・24-12-25(20)（高炉）です。
ト規格が21-1-25(20)（高炉）となっていますが、125	
号代価表では24-12-25(20)（高炉）になっています。	
どちらで積算するかをご教示願います。	
㉒　防護コンクリートC（40号代価表）において、コンクリー	・24-12-25(20)（高炉）です。
ト規格が21-1-25(20)（高炉）となっていますが、125	
号代価表では24-12-25(20)（高炉）になっています。	
どちらで積算するかをご教示願います。	

㉓ 吸泥車清掃工(特殊強力吸引車4.5t使用)部屋①(42	・日数量は、お答えできません。
号代価表)において、特殊強力吸引車運転工と高圧	
洗浄車運転工の数量(日数)をご教示願います。	
㉔ 吸泥車清掃工(特殊強力吸引車4.5t使用)部屋②(43	・日数量は、お答えできません。
号代価表)において、特殊強力吸引車運転工と高圧	
洗浄車運転工の数量(日数)をご教示願います。	
㉕ 吸泥車清掃工(特殊強力吸引車4.5t使用)部屋③(44	・日数量は、お答えできません。
号代価表)において、特殊強力吸引車運転工と高圧	
洗浄車運転工の数量(日数)をご教示願います。	
㉖ 機器費(83号代価表)において、寺方ポンプ場伝送盤	・既設メーカーは東芝インフラシステムズ株式会社です。
及びデータサーバ盤の既存メータと取り扱え出来る業	
者をご教示願います。	
㉗ 引抜き(113・114号代価表)において、鋼矢板賃料の	・供用113日の代価表で、単価は360日以内を使用
供用が113日となっているが、160号代価表で鋼矢板	して積算している。
(賃料)360日以内となっています。賃料何日以内で積	
算するかをご教示願います。	
㉘ 切梁・腹起し撤去(115号代価表)において、H鋼山留	・供用73日の代価表で、単価は360日以内を使用
材賃料の供用が73日となっているが、161号代価表で	して積算している。
鋼製山留材(賃料)360日以内となっています。賃料何	
日以内で積算するかをご教示願います。	
㉙ 電力ケーブル(5号単価表)において、各名称の数量を	・CV 14㎜2 3心:57m, CV 5.5㎜2 3心:8m
ご教示願います。	
㉚ 電力ケーブル(6号単価表)において、各名称の数量を	・CVV 1.25㎜2 10心:8m, CVV 1.25㎜2 7心:68m
ご教示願います。	CVV-S 1.25㎜2 2心:77m
㉛ 電力ケーブル(7号単価表)において、各名称の数量を	・IV 5.5㎜2:8m
ご教示願います。	
㉜ 電力ケーブル(8号単価表)において、各名称の数量を	・FEP 50㎜:6m, FEP 30㎜:32m
ご教示願います。	
㉝ 電力ケーブル(9号単価表)において、各名称の数量を	・G28㎜:6m, G22:13m
ご教示願います。	

㉞　安全費（7号内訳書）において、交通誘導警備員Bの	・質問事項③と同じ。
数量（人数）をご教示願います。	
㉟　機械設備工（1号明細書）において、間接工事費（設	・質問事項④と同じ。
計書1～2頁）の対象外になる名称があれば、ご教示	
願います。また、対象外の名称があれば、各々の指定	
外となる間接工事費（共通仮設費、現場管理費、一般	
管理費）をご教示願います。	
㊱　電気設備工（2号明細書）において、間接工事費（設	・質問事項④と同じ。
計書1～2頁）の対象外になる名称があれば、ご教示	
願います。また、対象外の名称があれば、各々の指定	
外となる間接工事費（共通仮設費、現場管理費、一般	
管理費）をご教示願います。	
㊲　電気設備工（単独）（3号明細書）において、間接工事	・質問事項④と同じ。
費（設計書1～2頁）の対象外になる名称があれば、ご	
教示願います。また、対象外の名称があれば、各々の	
指定外となる間接工事費（共通仮設費、現場管理費、	
一般管理費）をご教示願います。	
㊳　別途工事の「大枝寺方線築造築造工事（その1）」が	・現場の状況及び作業工程調整にもよりますが、
施工中（工期2020年10月31日）ですが、当工事の現	9月末頃の現場着手を想定しています。
場着手はいつから可能かをご教示願います。	
㊴　第134号代価表について	・高含水粘性土となった場合は、協議により対応する。
砂撤去で発生する砂の処分を「砂質土」で見込まれて	
いますが、水を含む「高含水粘性土」となった場合、	
設計変更にてご対応していただけますか。	
㊵　第160号代価表について	・積算は、設計書のとおりになります。
鋼矢板4型が1枚当たり0.0761t／枚で計算され	契約後、協議により対応する。
ており鋼矢板１枚当たり１m分の賃料しか計上	
されておりません。設計変更にて、適切な数値	
で変更していただけますか。	
㊶　作業日について	・通常は、土日・祝日は休業であるが、協議により
土曜日、日曜日、祝日は作業を行ってもよいで	対応する。
すか。	
㊷　第160号代価表について	・別工事工期が令和2年10月31日までであるため、
供用１１３日とありますが、この数字はいつか	11月1日から113日間で想定している。
らいつまでの期間のことでしょうか。ご教示願	期間の変更については、協議により対応する。
います。また、期間に変更があった場合は、設	
計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。	

㊸　施工場所について	・現在のところその他の制約はないものとする。
施工場所の守口処理場は現在供用中と思われま	
すが、関連する工事との作業手順等の調整以外	
に本工事の施工に対する制約はありますか。	
㊹　工種区分、施工地域区分等について	・見積に必要と思われる諸条件はありません。
本工事の工種区分、施工地域区分等、見積に必	
要な諸条件をご教示願います。	
㊺　No.1特殊人孔（発進立坑）について	・質問事項㊳と同じ。
別途発注済みの「大枝寺方線築造工事（その1	
）」で発進立坑が築造され、推進工の作業中は	
立坑内に機材等があるかと思います。No.1特殊	
人孔を築造するには、発進立坑に何もない状態	
でないと作業は進められません。また、着手で	
きる時期が遅いと本工事を工期内に完成できま	
せん。発進立坑内作業を着手できる時期はいつ	
になりますか。	
㊻　処理場内について	・現場事務所棟の設置は可能ですが、処理場管理部局との
守口市下水処理場施設内に現場事務所・詰所等	調整は必要となります。
を設置することは可能でしょうか。	
㊼　No.0特殊人孔（到達（守口）立坑）について	・既設昇降設備があり、使用可能です。
既設到達立坑である守口立坑は深さ約40mあ	
りますが、守口立坑底版までの昇降設備が本工	
事では計上されていません。既設の昇降設備が	
あれば使用可能でしょうか。また、昇降設備が	
なければ、設計変更にて、対応していただけま	
すか。	
㊽　No.0特殊人孔（到達（守口）立坑）について	・ドロップシャフト設置後に左記工事の施工業者が現場着手
守口立坑の頂版は大阪府都市整備部発注の「寝	しますので、工程調整が必要となります。
屋川北部地下河川守口立坑頂版等築造工事（そ	
の2）」で設置すると考えてよろしいですか。	
また、上記工事で設置する場合は本工事が完了	
後と考えてよろしいでしょうか。	
㊾　管路布設工①について	・はい。
代価表第１号に強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ複合管３．９mが	
計上されていますが、図面2ではHPφ１500	
と表記されています。強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ複合管が	
正と考えてよろしいですか。	

⑳　図面6「空伏基礎工図」について	・はい。
図面には空伏基礎（1）が表記されていますが	
金抜き設計書には、コンクリート、鉄筋、型枠	
の数量は計上されていません。別途工事で施工	
するものと考えてよろしいですか。	
（51）　管路布設工②の施工について	・質問事項⑦と同じ。
代価表第2号に強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ複合管6．7mが	
計上されていますが、強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ複合管を搬	
入するルートがないように思われます。防護コ	
ンクリートの施工を考えると部屋②に直接出入	
りするルートが必要ですが、部屋②の壁か天井	
に開口部はありますか。ない場合は開口を設け	
るための費用は設計変更にて、ご対応していた	
だけますか。	
（52）　コアドリリングφ100について	・質問事項⑧と同じ。
代価表第3号にコンクリート削孔が76箇所、	
70箇所、86箇所が計上されています。図面	
24のコアドリリングφ100に対応している	
ものと思われますが、「B部」は2箇所あるた	
め、70箇所ではなく140箇所と思われます	
。設計変更にて、ご対応していただけますか。	
（53）　樹脂モルタル充填について	・積算は、高炉セメントになります。
図面２４は管と壁体のすき間に樹脂モルタルを	作業内容については、契約後、協議より対応する。
充填するようになっていますが、代価表第１号	
及び代価２号の管路布設工①、②では高炉セメ	
ント１：２のモルタル練として計上されていま	
す。樹脂モルタル充填と高炉セメントのモルタ	
ル練では材料・作業内容が全く異なります。	
設計変更にて、ご対応していただけますか。	
また、図面２４のコアドリルのＢ部の７０箇所	
及びＣ部の８６箇所分の樹脂モルタル充填の数	
量計上がされていないように思われます。樹脂	
モルタル充填が必要な場合、設計変更にて、ご	
対応していただけますか。	
（54）ポンプ場の壁の取壊し後について	・施設管理部局と施工をできるように調整を行い、
ポンプ場の壁４面の取壊しが完了するとポンプ	運用をはかります。
井から立坑までがつながると思われます。ポン	
プ井の水位が上がると発進立坑・到達立坑まで	
雨水が流入しますが、常に立坑への流入を防止	
できる水位に保つ運用がなされるのでしょうか	
ご教示願います。	

(55)落差工の防護コンクリートについて	・はい。
図面２０の落差工図（２）に防護コンクリート	
配筋図がありますが、金抜き設計書に計上され	
ていません。別途工事で施工するものと考えて	
よろしいですか。	
(56)図面7について	・本工事での転落防止柵の設置は、考えておりません。
図面７にはＦＲＰ床版φ６００と中間床版に転	
落防止柵のようなものが設置されているように	
思われますが、金抜き設計書に計上されていま	
せん。別途工事で施工するものと考えてよろし	
いですか。	
(57)大型連結式鉄蓋について	・はい
図面７に記載の大型連結式鉄蓋が詳細図と断面	
図で寸法が異なります。平面図及びＡ－Ａ’断	
面図、Ｂ－Ｂ’断面図に従い２０００×１００	
０のサイズが正と考えてよろしいですか。	
(58)埋戻し工について	・現場内に埋戻土があります。
代価表第２４号に埋戻し工（流用土）が計上さ	
れていますが、埋戻土はどこにあるものを使用	
すると考えてよろしいですか。また、埋戻土の	
採取場での積込費及び現場までの運搬費が計上	
されていませんが、設計変更にて、ご対応して	
いただけますか。	
(59)埋戻し工について	・積算は、設計書のとおりになります。
代価表第２４号に埋戻工Ａとして積算されてい	契約後、協議により対応する。
ますが、空伏基礎廻りや特殊人孔－ポンプ室間	
等最小埋戻し幅は４ｍ以下であると思われます	
。設計変更の対象と考えてよろしいですか。	
(60)鏡切り工の位置について	・図面名「寺方揚水ポンプ場接続図(1)」を参照願います。
立坑工の鏡切り工８ｍの施工位置が不明です。	
図面等で位置がわかるようにご教示願います。	
(61)到達受け台について	・はい。
図面２６は守口立坑内での掘進機受け台の詳細	
図ですが、本工事では、金抜き設計書にも計上	
されていないので、別工事で撤去するものであ	
ると考えてよろしいですか。また、ドロップシ	
ャフトを設置する際には撤去されているものと	
して考えてよろしいですか。	

(62)交通誘導警備員について	・質問事項③と同じ。
土木工事特記仕様書には交通誘導警備員は、エ	
事（施工）日は、作業ヤード入口に交通誘導警	
備員を１人以上配置することとなっていますが	
、本工事と関連する工事との作業ヤード入り口	
は共通と思われます。他工事との調整も必要で	
あるため、本工事では何人計上されていますか	
。ご教示願います。	
(63)電気工事について、	・データサーバー盤(SVS)機能増設に含んでいます。
電気工事特記仕様書の第２章第３節２．施工範	
囲には「（４）ＬＣＤ監視制御装置(1)～(5)	
＜HIS-1～5＞機能増設と（５）寺方ポンプ場	
監視制御操作卓＜CRT-UP＞機能増設」が含まれ	
ていますが、金抜き設計書の第２号及び第３号	
明細書には含まれていないように思えます。	
設計変更の対象と考えてよろしいですか。	
(64)機械設備工について	・質問事項④と同じ
第１号明細書には機器費、一般労務費、機械設	
備据付労務費、・・・・、一般管理費等となっ	
ていますが、第１号明細書の合計額を直接工事	
費と考え、共通仮設費、現場管理費、一般管理	
費等の算出時に用いる率対象額と考えておられ	
ますか。もし、そうでない場合は、どのように	
お考えかご教示願います。	
(65)電気設備工、電気設備工(単独)について	・質問事項④と同じ
第２号及び第３号明細書の合計額を直接工事費	
と考え、共通仮設費、現場管理費、一般管理費	
等の算出時に用いる率対象額と考えておられま	
すか。もし、そうでない場合は、どのようにお	
考えかご教示願います。	
(66)最低制限基本価格の算出方法について	・していません。
本工事の最低制限基本価格算出には第１号明細	今回の工事に関する最低制限基本価格は
書の機械設備工、第２号及び第３号明細書の電	「建設工事」の区分で算出しています。
気設備工以外は「建設工事の契約における最低	
制限価格の算定方法等に関する要綱」に第３条	
の「工事の区分」の「１　建設工事」で算出し	
、機械設備工と電気設備工については「３　プ	
プラント設備系工事」で算出し、その合計額を	
最低制限基本価格とされていますか。	

(67)エアモルタルについて、モルタル(高炉)配合1:2	・積算は、設計書代価表(第51・52・53号)を参照願います。
とありますが、発泡材の種類、発泡率、強度等が	
不明です、御教授願います。	
(68)落差工 ドロップシャフトについて、製品寸法が	・製品加工が必要となった場合は、
明記されていますが、現地精査等で製品加工	契約後、協議により対応する。
等が必要となった場合には設計変更の対象と	
なりますでしょうか？	
(69)特殊人孔築造工について、立坑矢板と躯体が	・型枠を設置し、コンクリートを打設します。
接しているため型枠組立スペースがありません。	その後、矢板を引抜きます。
型枠を組立ずに矢板までｺﾝｸﾘｰﾄを打設するの	
か、その際に矢板の引抜は行わないのか等、	
施工方法について御教授願います。	
(70)マンホール配筋の加工図から、躯体構築時に	・はい。
支保工　下２段の撤去が必要と思われますが、	また、現場状況等により変更が必要な時は、協議により対応
構造計算上撤去可能と考えて良いですか？	する。
また、鉄筋加工図に変更が必要となる場合は	
設計変更の対象となりますか？	
(71)オリフィスの配筋図等の詳細図がありません、	・無筋構造物のため、配筋図はありません。
御提示願います。	
(72)立坑工　支保工の撤去ステップ（支保工の撤去	・作業手順については、特に指定はありません。
と躯体埋戻しを繰り返す）は何回ですか？	
(73)立坑工 埋戻しについて、最小幅4m以上で積算	・質問事項(59)と同じ。
していますが、最小埋戻し幅は1.66mですので、	
設計変更の対象となりますか？	
(74)交通誘導員の人数を教えてください。	・質問事項③と同じ。
(75)特殊強力吸引車の損料の適用根拠となる資料元	・2019年度版 推進工事用機械器具等基礎価格表です。
と年度を教えてください。	
(76)経費の工種区分を教えてください。	・下水道工事(2)